

# あんしん 342

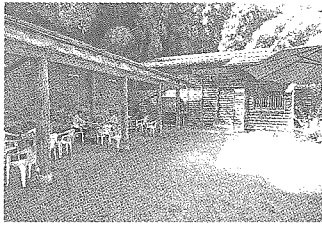
発行 株式会社  
**安藤プロパン**

〒955-0095  
三条市代官島川原271  
TEL. 34-7656(代)  
FAX. 35-6326

▶ 会社前で 棚橋社長



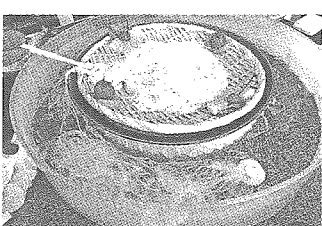
▶ 自家製の「御幸の社つるりん房」



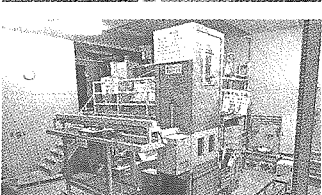
▶ 天が名水流しそうめん



▶ 名水に流れるそうめん



▶ 製造工場内部



▶ 会社前の名水汲む



**あんしん 取材班が行く**

《長岡市脇野町》

## 「まるや君が代」 麺喰い処 つるりん房 名水流しそうめんを訪問

この季節、何処のご家庭でも「そうめん」を食しているほど夏の定番となっている。流しそうめんを求めて長岡市脇野町にある「株式会社まるや君が代製麺」を訪ねた。

会社の正面には日本庭園が迎えて、玄関の手前には敷地内より湧き出ている新潟県の名水「縄文雪つらの水」が流れ出ていて、水汲み用の人がポリタンクに名水を汲んでいる。そのまま階段を上り廊下を通り鉄製の屋外階段を上り「御幸の社つるりん房」に到着。社長の棚橋秀史さん(72)が笑顔で迎えて下さった。

「まるや君が代製麺は平成24年11月に廃業しましたね、社長と同級生でしたから、私か受け継いだんですよ。私もよく流しそうめんを食べに来ました。客の方には、現在、社会保険労務士事務所、新士田の「藤橋事務所」に、湯上デザイナー、橋不動産の社長で、長岡市に貸しビル業を営む実業家。信用金庫の支店長を経て、46才で起業した。信用金庫の支店長を経て、46才で起業した。信用金庫の支店長を経て、46才で起業した。

「ボザール(一人前六〇〇円)水に流して食すのも、うしゃほら(よい細麺)が、あまりない状態じゃ、止まらなから味わうことかできる。眺まがーテンテラスで、味わう「名水流し」うめん」は8月末日までの期間限定商品。「お客様は、下越地方の方がお越し下さいます。新潟市の日曜日には、先日の「お客様から先日の新流し」のお客様が、そうめんのお客様が、180人、お客様が、通ったと、棚橋社長、麺喰い処つるりん房、どん、そうめん、食うべることかできる。営業時間は午前11時、午後2時半(土・日・祭日は午後3時)、定休日は無し、但し、12/31、1/3、特定日は、除く。(詳しくはHPで、君が代製麺の沿革は、江戸末期の長岡

▶ 麺喰い処つるりん房 長岡市脇野町2015 TEL. 0258-41-2288

藩では手延べ麺作りが盛んで、創業の地、小彌五左衛門加の、明治18年に創業。大正10年、君が代平の商標登録を認め、平成6年に「まるや君が代」の房が、才イオンへ、直売に買いに来られるお客様に、試食用として、そうめんを提供して、た。直売所も同時オープン。平成7年には、工場の裏山に流し、そうめんの「御幸の社つるりん房」をオープン。しかし、平成24年11月に、休業となり、平成26年7月に、まるや君が代として、棚橋社長のもと、再スタートした。「スパイナ」なども置いて、売りましたが、今現在、は、電話注文のみで、麺を販売して、食卓には、女性スタッフが、大勢働いている。顧用面でも地元で、貢献している。棚橋社長の寛大さと包容力を、感じた。水と空気と、そうめんのふるさと、越後、君が代製麺。

**Q** 次の会話を聞いて、そのおかしなところを指摘してください。

**A** 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10.

◆ 342の答 134

◆ 当選者 ◆ 今井千代子さん ◆ 池田真琴さん ◆ 小林直美さん ◆ 関根建一さん ◆ 石山岳穂さん

▶ 次回の抽籤は、8月10日 10時 10分 に行われます。

後、君が代製麺

